

2017. 1. 18

文書番号 熱 観 観 第 21 号		目次番号		
決裁区分	[Redacted]			区分
收受	平成 28 年 12 月 26 日	保存年限	1 5 10 永	至
起案	平成 29 年 1 月 18 日	類目	.	公印承認欄
決裁	平成 29 年 1 月 18 日			
施行	平成 29 年 1 月 18 日	付記	.	印 使 承 認 多 29.1.18 総務課長
完結	平成 年 月 日			
主管	[Redacted]	観光建設部	先方の文書	
		観光経済課	. . 付	
合議	[Redacted]	[Redacted]		第 号
		[Redacted]		起案者
[Redacted]		指示・意見		
あて先 [Redacted]		発信 <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 会計管理 <input type="checkbox"/> 消防長 <input type="checkbox"/> 部長 <input type="checkbox"/> 課長 者名 <input type="checkbox"/> ()		
標題 民有林の伐採及び伐採後の造林届出書の受理について [照会 回答 通知 依頼 報告 復命 実施 申請 制定 指令 決定 ()]				
このことについて、平成28年12月26日付け伐採及び伐採後の造林の届出書が提出されたので				
別紙のとおり受理通知を発送してもよいか伺います。				
記				
1. 森林所在地				

熱海市伊豆山字宝司ヶ嶽

2. 伐採期間 平成29年1月27日～平成29年7月20日

伐採及び伐採後の造林の届出書

平成 28 年 12 月 26 日

市町村長 殿

住 所

届出人 氏名

土地所有者

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

1 森林の所在場所

熱海市伊豆山宇宝司ヶ嶽の一部

2 伐採の計画

伐採面積	0.8106 ha		
伐採方法	主伐(皆伐・択伐)・間伐	伐採率	49.87 %
伐採樹種	ソノタコウヨウジュ		
伐採年齢	52-54		
伐採の期間	平成29年1月27日～平成29年7月20日		

3 伐採後の造林の計画

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造 林 面 積 (A + B + C + D)	ha
人工造林による面積 (A + B)	ha
植栽による面積 (A)	ha
人工播種による面積 (B)	ha
天然更新による面積 (C + D)	ha
ぼう芽更新による面積 (C)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 () ・なし
天然下種更新による面積 (D)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 () ・なし



(2) 造林の方法別の造林計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数
人工造林 (植栽・人工播種)			ha	本
天然更新 (ぼう芽更新・天然下種更新)				
5年後において適確な更新 がなされていない場合				

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

太陽光パネル設置

4 備考

--

注意事項

- 1 伐採する森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 伐採する者が伐採後の造林に係る権原を有しない場合にあつては、伐採する者と当該権原を有するものが連名で提出すること。
- 3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 4 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 5 面積は、小数点第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 6 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつその他の針葉樹及びぶな、くぬぎその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 7 伐採方法欄には、皆伐、択伐又は間伐の別を記載し、伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 8 伐採年齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「○～○」のように記載すること。
- 9 伐採の期間が1年を超える場合においては、2の伐採計画を年次別に記載すること。
- 10 造林面積欄には、伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合その用途を記載した場合を除き、主伐に係る伐採面積と一致するよう記載すること。
- 11 植栽による面積欄には、市町村森林整備計画において植栽によらなければ適確な更新が困難な森林として定められている伐採跡地の面積を下回らないよう記載すること。
- 12 天然更新補助作業の有無欄には、当該作業を行う場合には、地表処理、刈出し、植込みなどの作業の種類を記載すること。
- 13 造林樹種欄及び樹種別の造林面積欄には、複数の樹種を造林する場合には、造林する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 14 樹種別の植栽本数欄には、植栽する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 15 5年後において適確な更新がなされていない場合欄には、造林の方法を天然更新による場合（伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合にあつて、伐採の終了した日から5年後において当該用途に供されていないときを含む。）における造林の期間、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の植栽本数を記載すること。
- 16 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途欄には、伐採後5年以内において当該伐採跡地が森林以外の用途に供されることとなる場合のみ記載すること。

(別紙)

市町名:

森林の所在場所							伐採面積 (ha)	伐採材積 (m ³) ※1	伐採の 方法	伐採 率 (%)	伐採 樹種	伐採 年齢	伐採 の 期間	伐採後 の造林 の方法	天然更新の場合		伐採後 の造林 の期間 ※2	伐採後の 造林樹種 ※2	樹種別の 造林面積 (ha) ※2	樹種別の 植栽本数 (本) ※2	伐採跡地 の用途 ※3	備考		
林班	準 林班	小 班	枝 番	大字	字	地番									補助 作業	その他 詳細								
041	は	006	000	伊豆山			0.8106		皆伐	100	ソノタコ ウヨウジュ	52-54										太陽光 パネル		
計							0.00	0.00																

- ※1 伐採材積は森林簿に掲載された材積を参考に記載しても構いません。
(森林簿の情報は、インターネット上の「静岡県森林共有システム」で確認できます)
- ※2 造林の方法が天然更新の場合は、5年後において的確な更新がなされない場合の造林計画を記載すること。
- ※3 伐採後5年以内において、森林以外の用途に供される場合に記載すること。

造林の方法	面積 (ha)		人工造林		天然更新	
			造林面積	植栽本数	造林面積	植栽本数
人工(植栽) A	0.00	スギ	0.00	0	0.00	0
人工(播種) B	0.00	ヒノキ	0.00	0	0.00	0
計 A+B	0.00	マツ	0.00	0	0.00	0
天然(ぼう芽) C	0.00	カラマツ	0.00	0	0.00	0
天然(下種) D	0.00	クヌギ	0.00	0	0.00	0
計 C+D	0.00		0.00	0	0.00	0

様式

伐採調査 (小規模林地開発)

届出時・変更時・完了時

*作成時点により、いずれかを○で囲む

No.

土地所有者	住所	TEL			位置図	
	氏名				<p>【記載注意】 (1/25,000)</p> <p>1 本調査は、伐採届出書の「伐採跡地の用途」欄に森林以外の利用目的が記載されている場合について作成する。 (「伐採跡地の用途」が「植栽」であっても、土石の採取等森林が一時的に他の用途に使用される場合は作成する。) ただし、森林法施行細則第10条の規定による林地開発行為の通知(連絡調整)に該当する案件については、作成不要である。</p> <p>2 「開発行為の目的」の記載は、下記の分類による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工場、事業用地 ・ 住宅地 ・ レジャー施設 ・ 農用地 ・ 土石採取 ・ 道路の新設・改設 ・ 廃棄物等の処理施設 ・ その他 <p>① () 欄には、開発行為の具体的内容を記入する。 (例：病院、個人住宅、製茶工場、植物園、茶畑、農道等)</p> <p>② 土石採取等は、跡地利用に係わらず「土石採取」に分類し、() 欄に跡地利用を記入する。</p> <p>③ 別荘等の有姿分譲(伐採面積が1ha以下)を行う場合は、道路等の造成は「道路の新設改設」に分類し、その後、土地の購入者が住宅を建築するときの伐採は「住宅地」に分類する。</p> <p>3 面積は、haを単位として少数第4位まで記載すること。</p> <p>4 防災施設等の内容については、該当箇所を○で囲む。</p> <p>5 添付図面： 位置図(1/25,000 本調査に貼付) 伐採届出書の写し 森林計画図(1/5,000・A3又はA4) 土地利用計画平面図(A3又はA4)</p> <p>6 計画時・完了時いずれかを○で囲み、届出内容に変更がある場合は、変更箇所を赤書きで2段書きすること。</p>	
	住所	TEL				
	氏名					
開発行為の目的		太陽光パネル設置 ()				
所在場所		熱海市伊豆山宇宝司ヶ嶽 の一部				
面積	全体面積	5条森林面積	5条森林の 形質変更面積			
	計画完了	ha 20.59	ha 13.67	ha 0.8106		
事業期間		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日				
防災施設等の設置	計画完了	調整池・沈砂池・擁壁・排水施設・柵工				
緑化計画	計画完了	残置森林・造成森林・造成緑地・法面保護				
他法令許認可の状況	関係法令等	手続状況	備考			
	市町村土地利用					
	都市計画法					
	農振法・農地法					
	土採取条例					
	砂利採取法・採石法					
廃掃法						
その他 ()						
備考						

【現地実施状況の確認】

<裏面>

確認内容	届出時(着手時)	①	②	③	④
開発行為に係る森林面積	ha	ha	ha	ha	ha
現地確認・指導年月日	29年1月18日	年月日	年月日	年月日	年月日
伐採調査の内容どおり事業が実施されているか。					
伐採調査の区域と現地造成区域に相違ないか。					
その他(特に記載すべき事項)	施工前写真にて 確認 (■)				

確認内容	⑤	⑥	⑦	⑧	完了時
開発行為に係る森林面積	ha	ha	ha	ha	ha
現地確認・指導年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
伐採調査の内容どおり事業が実施されているか。					
伐採調査の区域と現地造成区域に相違ないか。					
その他(特に記載すべき事項)					

*事業が完了するまでの間、半年に1度程度を目安に現地調査を実施し、結果を農林事務所へ報告する。

*他法令の許認可に該当する場合は、その現地調査をもって確認調査に代えることができる。

*変更があった場合は、事業者へ変更調査の提出を指導する。

*事業者へ指導等を行った場合は、指導した年月日及びその他の欄へ指導内容を記載する。

承諾書

今般 静岡県熱海市伊豆山字宝ヶ嶽 [REDACTED] の一部に太陽光パネルを設置するにあたり、私が所有する土地の造成工事・樹木の伐採及び太陽光パネルの設置は当方としては、異存ありませんのでここに同意承諾いたします。

平成 年 月 日

土地所有者 住所
氏名



委任状

私は今般



を代理人と定伐採及び伐採後の造林の届出の手続一切の件を委任する。

1 風致地区内区域に含まれる

れる地域の名称 熱海市伊豆山字宝ヶ嶽 の一部

1 風致地区区域面積 8106.26㎡

平成 年 月 日

住所

氏名

住所

氏名

